

事業番号	09 06 20	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	農地継承円滑化事業				担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	農村振興課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 1 夢ある農業を実践する経営体の育成			E-mail	noson@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	S45 ~		

1 事業の概要

目指す姿	認定農業者等の意欲ある担い手への農地の利用集積が進み、農業経営の規模拡大と安定化を目指す。		
現状	農業生産を担う基幹的農業従事者の高齢化(平成22年時点で65歳以上が69%)による離農、規模縮小とともに農家数も減少傾向にあるため、農業生産力が低下したり農地の有効活用が困難になりつつある。 農業開発公社は農地集積を図るため、担い手へ年間75.7ha(平成24年度実績)の農地を売渡している。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 国庫補助を有効活用して実施することが効果的であり、公社は担い手への利用集積等を推進する県農政の補完機関であるため 農地保有合理化促進対策補助金(国庫)、長野県食と農業農村振興計画	
事業内容	① 成果目標(H25)		
	○担い手への農地売渡面積 87ha (平成27年度には年間100ha(担い手農家が年間買入れる農地の概ね4割)となるよう漸次売渡面積の引き上げを図る)		
	② 事業内容 (単位:千円)		
	項目	実施方法	H25事業実績
			H25 (当初) H25 (決算) H26 (当初)
	農地継承円滑化事業	補助金	長野県農業開発公社が保有する農地の畦畔除去、深耕、整地、農道整備等の簡易土地基盤に要する経費の助成 補助先:長野県農業開発公社
			1,500 0 0
			合計 1,500 0 0

事業	区分(単位:千円)					
	23年度	24年度	25年度	26年度		
予算額	前年度繰越					
	当初予算	1,500	1,500	1,500	0	
	補正予算	-1,500	-1,500	-1,500		
	合計(A)	0	0	0	0	
Aの財源	国庫支出金					
	県債					
	その他()					
	一般財源	0	0	0	0	
決算額(B)	0	0	0	0		
概算	職員数(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	
	概算人件費(C)	0	0	0	0	
	概算事業費(B(A)+C)	0	0	0	0	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
農地の売渡面積(ha)	75.7	87	88	達成	—

目標に対する成果の状況	目標(87ha)とおりの農地を売渡すことができた。
-------------	---------------------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 国の制度改正により、平成25年度までに公社が中間保有している農地のみが2年間(平成27年度まで)対象となり、公社が現に中間保有している農地について当該事業を活用する見込がないことから予算化しないこととした。
--------------------	--